

(様式)

令和____年____月____日

事業復活支援金事務局 殿

(申請者氏名)

請求書・領収書等又は通帳等の提出が不可能であることの申立書

申請者は、事業復活支援金における保存書類等の提出に当たり、事務局が指定する請求書・領収書等又は通帳等のいずれか又は両方について、以下の理由により提出が不可能であることを申し立てます。

なお、本申立てに偽りその他不正の行為（詐欺、脅迫、贈賄その他の刑法（明治40年法律第45条）各条に触れる行為のほか、刑法上犯罪を構成するに至らない場合であっても、故意に本申立書に虚偽の記載を行い又は偽りの証明を行うことをいう。）を行い、事業復活支援金を受給した場合は、事業復活支援金給付規程における不正受給に該当するものとします。

記

以下のうち、該当するいずれか又は両方にチェック（）を付け、理由を記載してください。

事務局が指定する請求書・領収書等が合理的な理由により提出できない

(上記の理由)

--

事務局が指定する通帳等が合理的な理由により提出できない

(上記の理由)

--

以上

注：本申立書の提出に当たっては、申請者の署名を行うものとする。なお、申請者が法人の場合は、申請者氏名には法人名を記載するものとする。